

IPユニキャスト方式による ブロードバンド代替に関する実証事業 辺地共聴施設エリアにおける 調査の結果（速報）

令和5年2月21日

株式会社情報通信総合研究所

1. 実証事業全体と今回の速報の位置づけ
2. フィールド調査の速報（辺地共聴施設エリア）
 - 2-1. 辺地共聴施設エリア（常陸太田市町屋町）における調査全体概要
 - 2-2. 被験者の募集
 - 2-3. 調査方法と手順
 - 2-4. 調査項目
 - 2-5. 被験者の属性
 - 2-6. 集計結果速報
 - 2-7. 速報結果まとめ

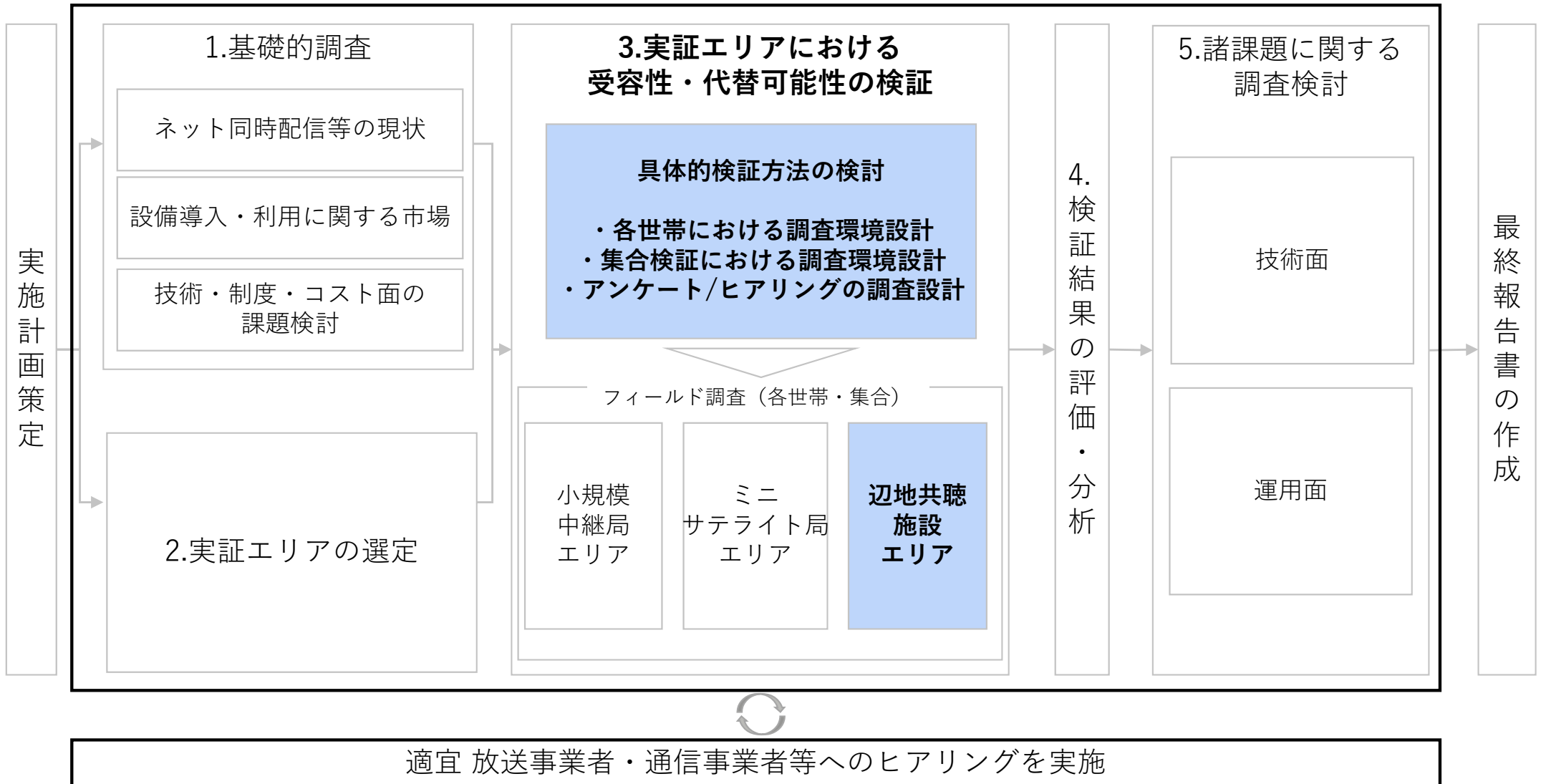
(参考資料)

- a. 案内文書・同意書
- b. 説明会資料
- c. 辺地共聴施設エリア アンケート・ヒアリング調査票

1. 実証事業全体と今回の速報の位置づけ

1. 本実証事業全体と今回の速報分の位置づけ

- 本実証事業では、IPユニキャスト方式による放送の代替に関して、視聴者の受容性調査及び技術面と運用面等における課題の抽出・整理を以下の流れで進めている
- 資料10-3では辺地共聴施設エリアのフィールド調査結果について速報する



2. フィールド調査の速報（辺地共聴施設エリア）

※本速報は単純集計数値の報告であり、統計的分析・有意性分析は行っていない

2.フィールド調査の速報（辺地共聴施設エリア）

- 2023年1月～2023年2月に、辺地共聴施設エリア（常陸太田市町屋町）を対象にアンケート及びヒアリング調査を実施
- 同エリアに隣接するCATV事業者・株式会社JWAY（以下、JWAY）が切り替え工事を実施

町屋テレビ共同聴視施設組合

- ・ 所在地 まちやちょう
茨城県常陸太田市町屋町
- ・ 世帯数
326世帯

常陸太田市 平均年齢54.1歳

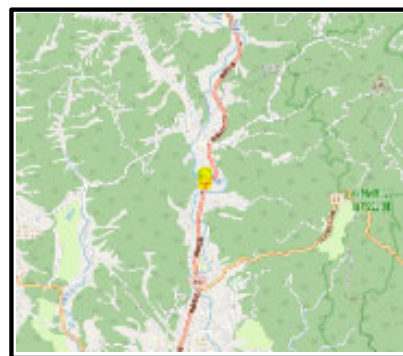
全国平均： 47.6歳

茨城県平均：48.2歳

飯能市上赤工平均：52.9歳

桐生市14区（梅田地区含む）平均：54.2歳

※出典：e-stat、桐生市、飯能市



© OpenStreetMap contributors



常陸太田市町屋町の様子

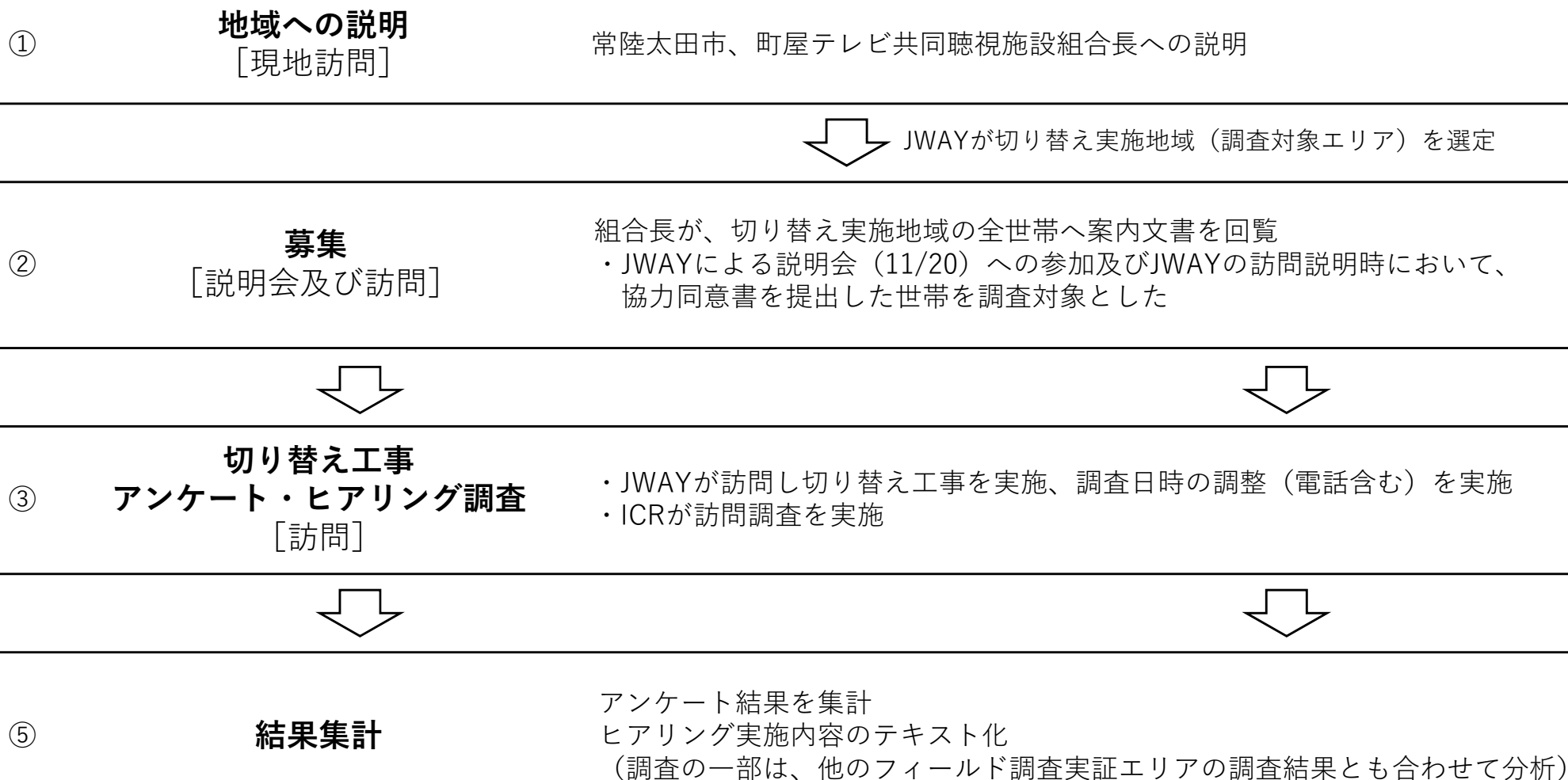


調査スケジュール

11/10（火）～	調査について回覧（案内文書）： 同施設組合長様より、設備の切り替えを伴う本調査実施の説明会について、対象エリアの班長へ回覧を依頼（対象は約30世帯）
11/20（日）	説明会開催（開催は1回のみ）： JWAYが開催 参加者は組合役員含む12名程度
12月～1月	切り替え工事・調査訪問日調整： JWAYが各世帯を個別訪問及び電話により実施
1/31（火）～ 2/11（土）	世帯別調査： ICRが各世帯を訪問（アンケート・ヒアリング同日実施）

2-1. 辺地共聴施設エリア（常陸太田市町屋町）における調査全体概要

- 辺地共聴施設エリア（常陸太田市町屋町）では、以下の流れで調査を実施
- ミニサテライト局・小規模中継局エリアとは、募集方法や調査回数等流れが異なる



2-2. 被験者の募集

- 被験者の募集に先立ち、総務省及び日本ケーブルテレビ連盟、JWAYから、常陸太田市及び町屋テレビ共同聴視施設組合長への事前説明を実施
- 調査対象エリアである常陸太田市町屋町のうち更に一部の地域（約30世帯）に対し、組合長より調査実施にかかる説明会の開催と参加要請について地域回覧を実施
- JWAYが主体となり、説明会を実施。協力世帯は調査協力の同意書を提出
- ICRは調査期間中、問い合わせヘルプデスクを設置（JWAYによるフォロー）

地域への説明

- 調査の実施に関する常陸太田市への事前説明を実施
- 町屋テレビ共同聴視施設組合への事前説明を実施
- 地域住民へ回覧にて、説明会の実施を案内

募集

- JWAYによる説明会の開催
切り替え工事の説明
本実証事業の説明
実証の方法とスケジュール
- 協力希望者は同意書をJWAYへ提出
- 問い合わせ先はJWAY及びICRとして記載

ヘルプデスク

- JWAY及びICR内に問い合わせ対応用の電話受付を準備

2-3. 調査項目

辺地共聴施設エリアでの調査項目

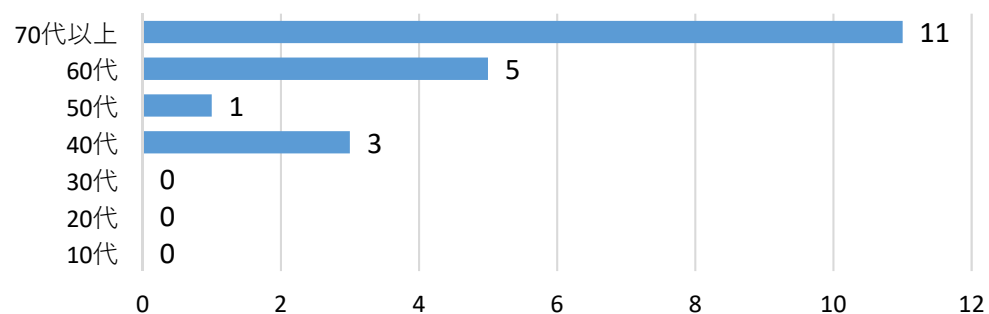
大項目	内容
(1) 地上波放送視聴との比較	「映像・音声」「機能面」で地上波放送（切り替え前の放送視聴）との違いを感じたか 違いがあればどのように感じたか
(2) 切り替えの案内文書のあり方	案内文書を読んだか、理解できたか
	案内から切り替え工事までの期間は適切か
	案内文書に対する不信感、安心と感じる案内のあり方（誰から、どのように届くとよいか）
(3) 切り替えの説明会のあり方	説明会に参加したか、理解できたか
	説明会の開催方法
(4) 将来の放送のあり方（機能面） ※ミニサテライト局・小規模中継局エリアとの比較	将来の放送視聴における、以下の機能の重要性 ・テレビ上の番組表 ・字幕表示 ・副音声 ・データ放送 ・緊急地震速報 ・録画（普段録画するか） ・ザッピング
	災害時の情報の入手方法
(5) 共聴施設及び切り替えへの認識	共聴施設であることの認知、不安や課題の認識
	切り替えにより良かったこと・悪かったこと、工事で気になったこと
	費用の考え方
(6) 視聴全体からの受容性評価・その他	従来の視聴方式からの切り替えについて、視聴面・機能面からどのように評価するか
	案内周知・説明会・工事実施・視聴等 全体に対する評価
	CATV事業者の提供サービスについての期待

2-4. 被験者の属性

- 被験者は40代以上であり、70代以上が過半数
- 毎日テレビを視聴し、スマホを所有するが、自宅でのインターネット利用は少ない

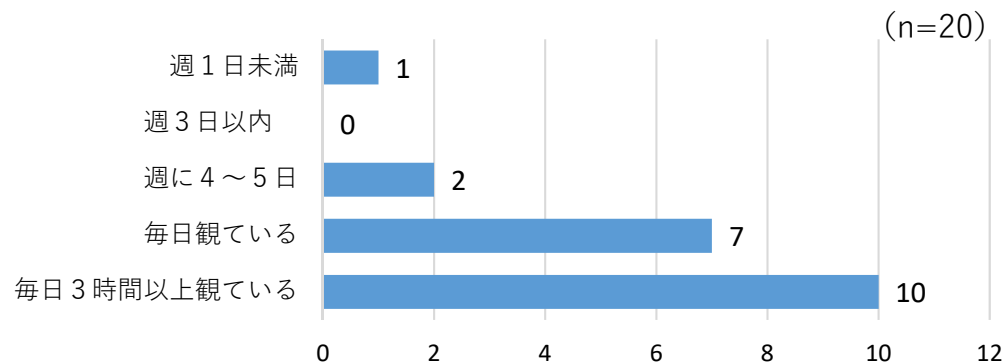
被験者の属性

あなたの年代をお答えください。(n=20)

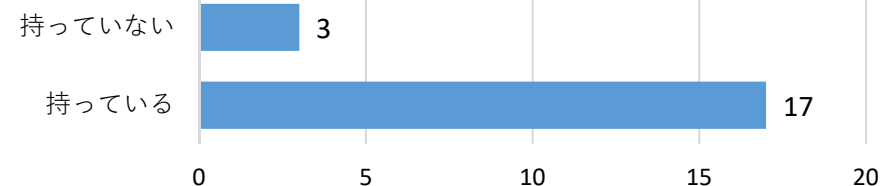


普段どの程度テレビを観ますか。

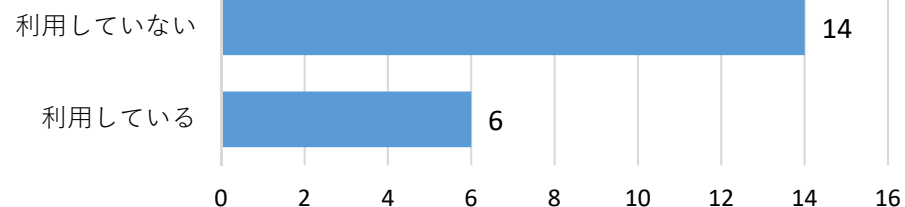
(テレビを実際視聴している時間をお答えください)



スマートフォンをお持ちですか。(n=20)

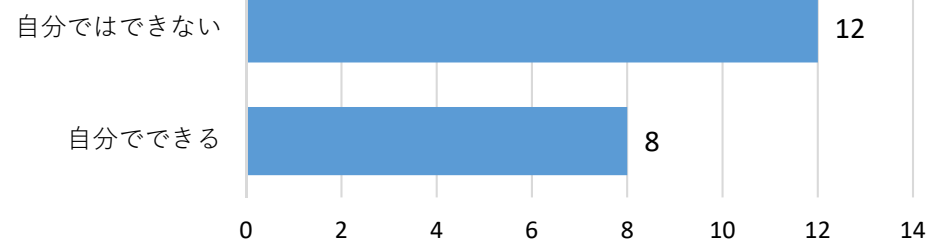


ご自宅でインターネットをご利用されていますか。(n=20)



録画機器からテレビへの接続といった解説・説明書があれば、

ご自分でテレビ裏の配線することができますか。(n=20)

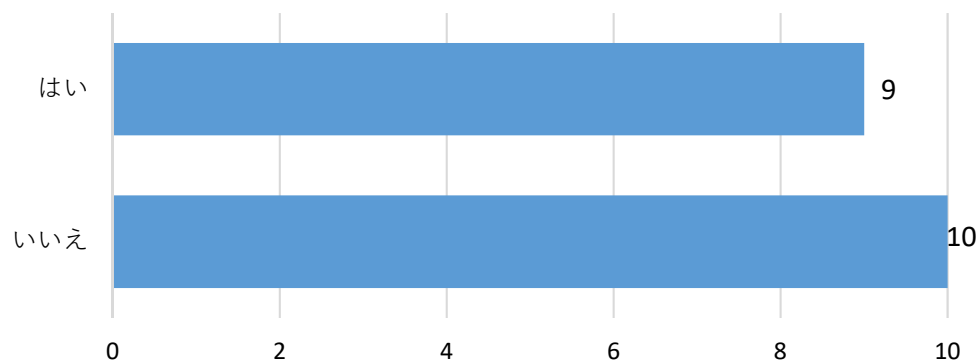


2-5. 集計結果速報 (1) 地上波放送視聴との比較 映像・音声/機能

- 映像・音声で違いを感じたとの回答は半数近くであるが、**内容としては良くなったとの評価が多い**
- **機能面では変化や違和感を感じたとの回答は少ない**

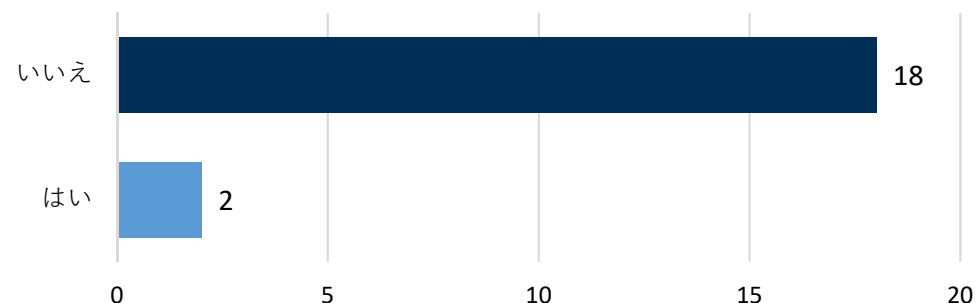
映像や音声で何か違いを感じましたか？

(n=19)



機能面で何か違いを何か感じましたか？録画の際の違和感、そのほかデータ放送の利用や字幕表示など、普段のテレビ視聴において変化を感じたことはありますか。

(n=20)



【ヒアリングにおける主なコメント】 () は同様の複数回答件数

[はい] の回答者

- 画面が明るくなった、見やすくなった等画像でプラスの回答。(5)
- 音質が良くなった。
- 画面が白くなった、映らないことがある等画像でマイナスの回答。(2)
- 以前と操作方法が変わってしまった(ため見づらくなった。)

【ヒアリングにおける主なコメント】

[はい] の回答者

- 録画が上手く機能しなくなった。
※CATVではなく、録画機の問題と思われる
- チャンネル数が増えて不便になった。

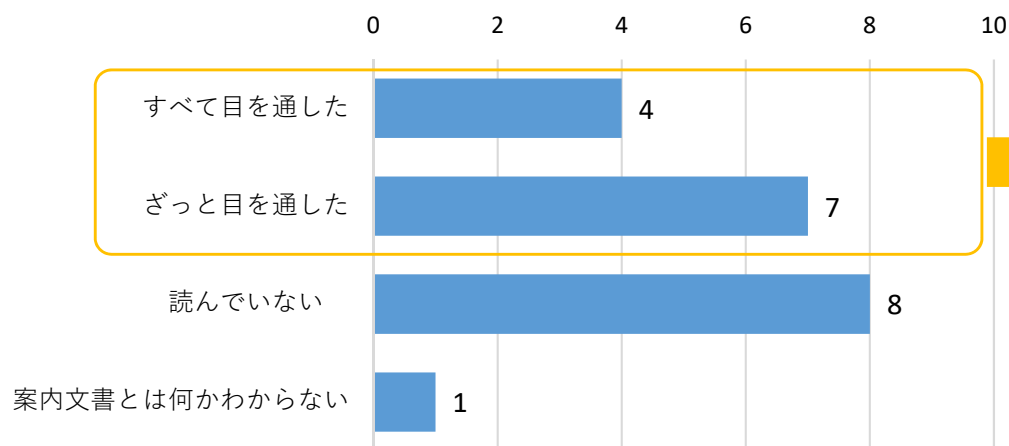
[いいえ]の回答者

- そんなに機能を使わないからよくわからない(違いを感じない。)

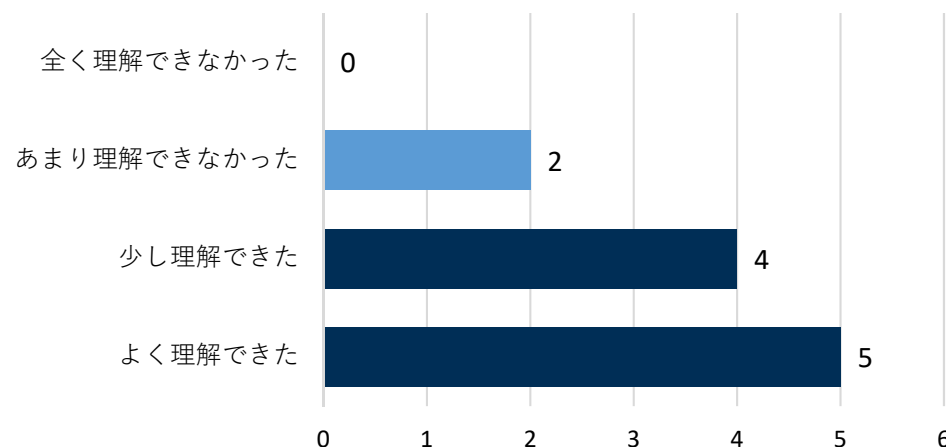
2-5. 集計結果速報 (2) 切り替えの案内文書のあり方

- 組合長からの**事前説明会に関する案内文書（回覧）**について、**目を通したとの回答が多い一方、「読んでいない」との回答もある**
- **目を通した方は内容については理解できたとの回答が多い**

案内文書はお読みになりましたか？ (n=20)



案内文書に目を通した方に伺います。
案内文書の内容は理解できましたか？ (n=11)



【ヒアリングにおける主なコメント】

[読んでいない] の回答者

- 回覧板が平時から回ってきていない。
- (自宅が) 共聴テレビとっていなかったため読まなかった。
- 母が回覧板を受け取っていたが、自分は回覧板を読んでおらず、工事の時に初めて知った。

【ヒアリングにおける主なコメント】

[あまり理解できなかった] の回答者

- 事前の組合の状況に関する説明がなかったから。

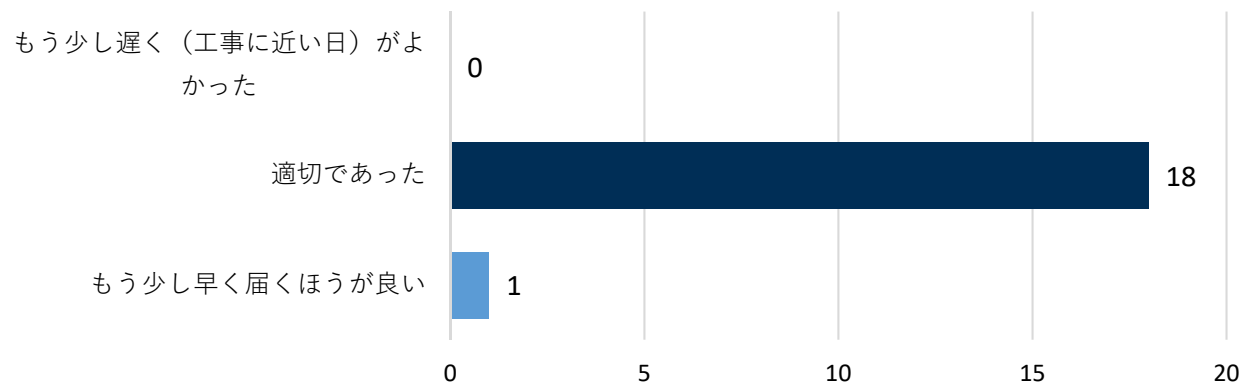
[少し理解できた] の回答者

- 実証実験であるとのことだが、出所（総務省の調査である等）がどこであるものかわからなかった。

2-5. 集計結果速報 (2) 切り替えの案内文書のあり方

- 案内文書が届いてから工事までの期間は「適切であった」との回答が多かった
- 詳細ヒアリング時において、農繁期等対応が難しい時期もあるとのコメントがあった

案内文書が届いてから切り替え工事までの期間
(案内文書11月上旬、工事12月末までの2か月間)は適切でしたか? (n=19)



【ヒアリングにおける主なコメント】

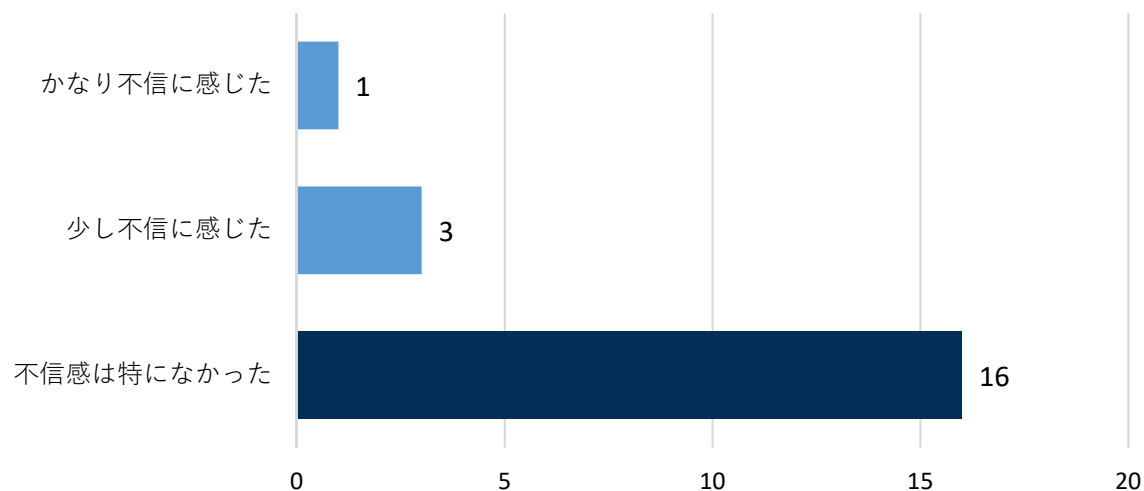
[適切であった] の回答者

- 対応できない時期もある。農繁期（春から10月）は立ち会えない。
- （期間は適切だが）暮れで忙しいのには思った。行わないと取り残されるという風にも考えた。
- 2か月だと忘れてしまうかもしれないので1か月程度がよい。

2-5. 集計結果速報 (2) 切り替えの案内文書のあり方

- 「不信感は特になかった」との回答が多数であった
- 詐欺や訪問営業との区別がつかず不信に思ったとのケースもあった

案内文書が届いた際に、記載内容について不信に感じましたか？ (n=20)



【ヒアリングにおける主なコメント】

[かなり不信に感じた] の回答者

- 以前に（自宅への訪問で）だまされたことがある。

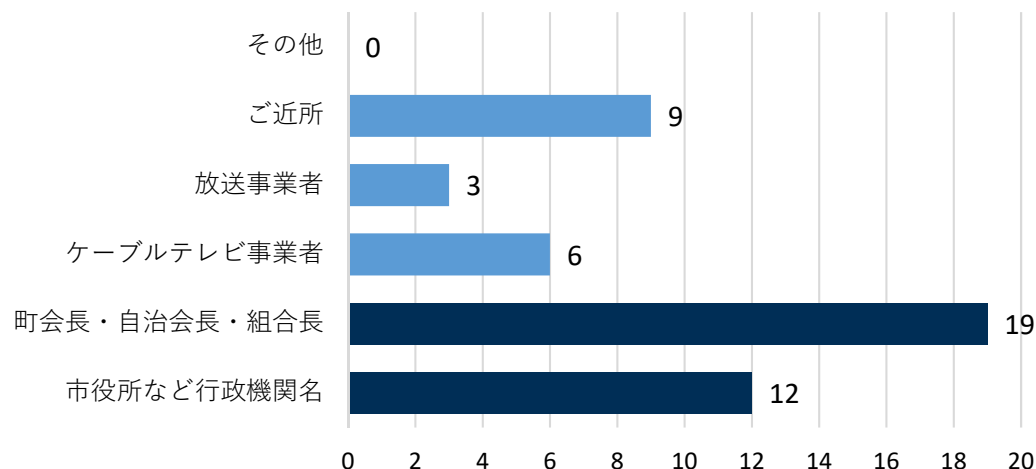
[少し不信に感じた] の回答者

- 詐欺などもあるから。(2)
- 企業の営業かもしれないと思った。

2-5. 集計結果速報 (2) 切り替えの案内文書のあり方

- **町会長・自治会長・組合長や行政機関からの案内だと安心できるとの回答が多かった**
- **媒体としては「地域の回覧板」が安心との回答が多数を占めた**

今回のような案内について、誰からのものだとより安心できると感じますか？当てはまるものを全てお答えください。（複数回答）

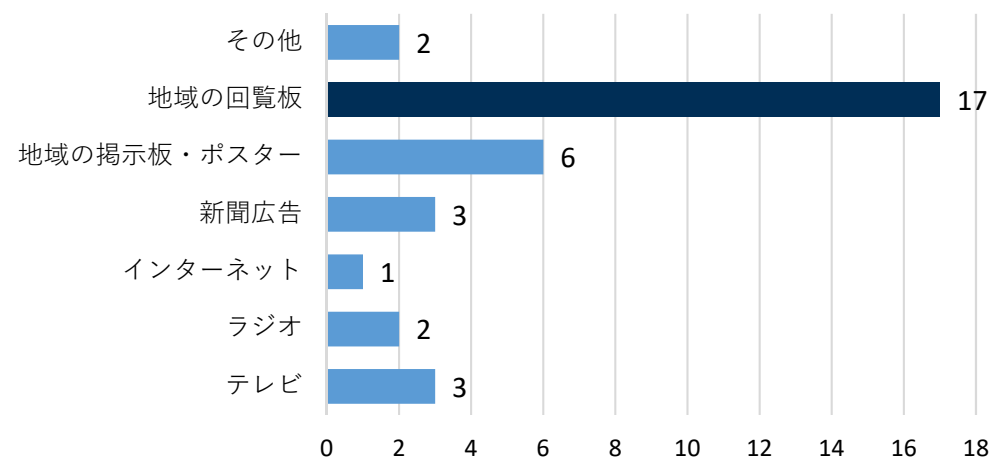


【ヒアリングにおける主なコメント】

- ・ 顔がわかる人がよい。
- ・ 特に組合長、町会長だと安心だが、組合との関係を説明する必要がある。
- ・ ケーブル事業者名で案内が来たなら読まないだろう。
- ・ 役所でも心配なので一応確認はするだろう。
- ・ 民間企業からの場合は無視すると思う。
- ・ 誰のものであっても、突然訪問されると戸惑う。

今回のような案内について、どのような伝え方だとより安心できると感じますか？

当てはまるものを全てお答えください。（複数回答）



【ヒアリングにおける主なコメント】

- ・ 国が方向性を示すのであればテレビがよい。
- ・ テレビやラジオだと他人事のように思ってしまう。
- ・ 回覧版は、回す際に前の人と話ができるのがよい。

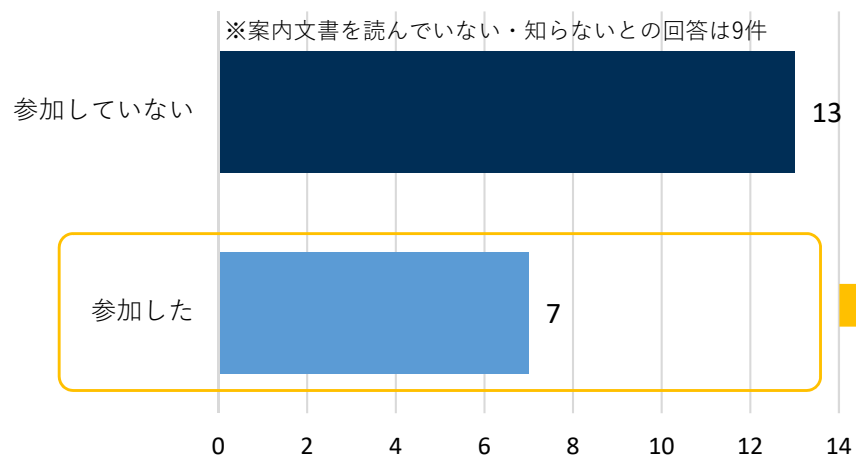
[その他] の回答者

- ・ LINEなどもあると思うが事前に取り組みとの関連を知っておく必要がある。
- ・ ケーブルテレビ事業者から直接連絡してもらうのがよい。

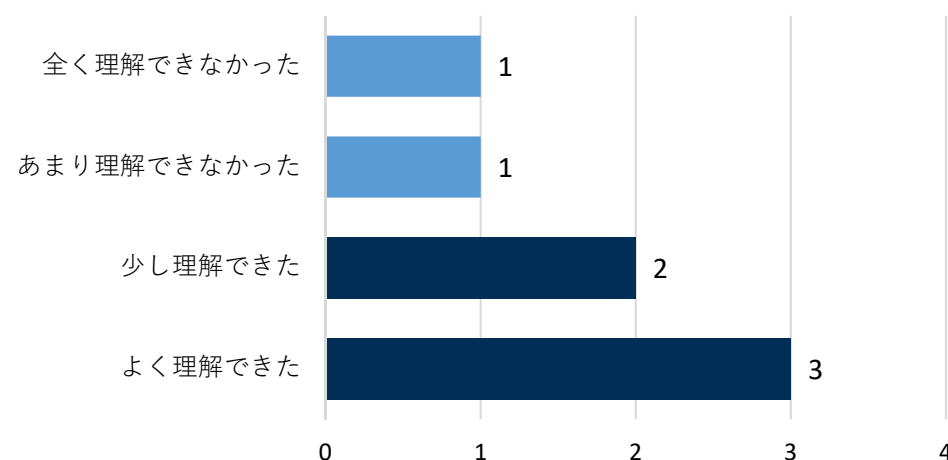
2-5. 集計結果速報 (3) 切り替えの説明会のあり方

- 被験者20名のうち、説明会へ参加した方は7名であった
- 参加者は、**説明会の内容を理解できたとの回答が多い**

株式会社JWAYが2022年11月20日（日）に開催した
説明会に参加されましたか？ (n=20)



説明会の内容は理解されましたか？ (n=7)



【ヒアリングにおける主なコメント】

[参加していない] の回答者

- ほかの予定があった。(4)
- 忘れていた。(1)
- JWAYを知らなかったから。(1)
- 案内文をさらっと読んだだけで必要性を認識しなかった。(1)

【ヒアリングにおける主なコメント】

[全く理解できなかった] の回答者

- 共同アンテナで観れているのに切り替える理由を、理解できなかった。

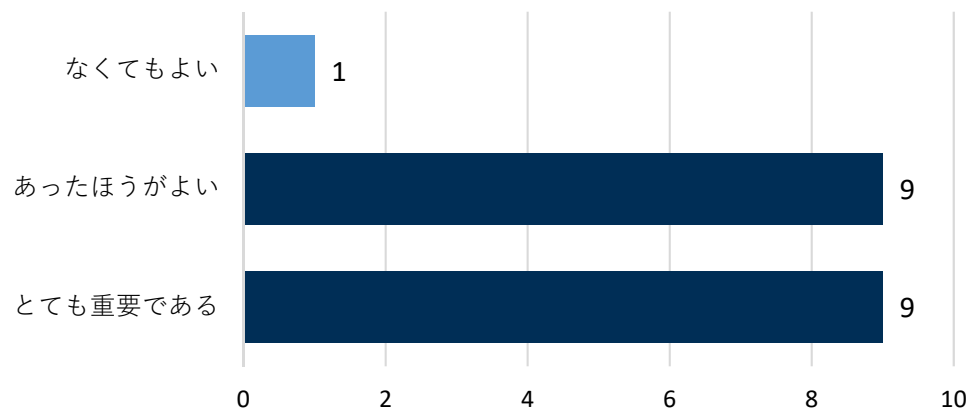
[少し理解できなかった] の回答者

- なぜJWAYが行うのか背景を理解できなかった。

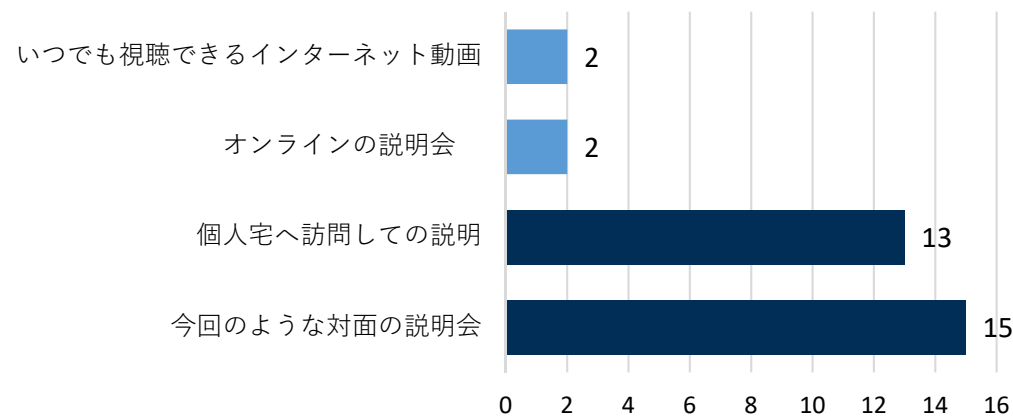
2-5. 集計結果速報 (3) 切り替えの説明会のあり方

- 対面の説明会について、「**あったほうがよい**」「**とても重要である**」との回答が多数であった
- あると良いと思う開催方法は、**今回のような対面（集合）と個人宅訪問との回答が多かった**
- ヒアリングでは、**高齢者への配慮が重要**だとのコメントが複数あった

今回のような対面の説明会は必要だと思いますか？
最も近い考えをお答えください。 (n=19)



説明会の開催方法について、あると良いと思うものを
すべてお答えください。 (複数回答)



【ヒアリングにおける主なコメント】

- 高齢者でも理解できる説明会であることが重要。
- (参加者は) 知識が無いので、切り替えをやりますというアナウンスだけだと駄目。
- 対面で実施することが何より重要。
- (自分ではないが) 怪しくて行けなかった人もいた、と聞いている。

【ヒアリングにおける主なコメント】

[対面の説明会] の回答者

- 個人宅の説明は感染症や詐欺などがあり好ましくない。

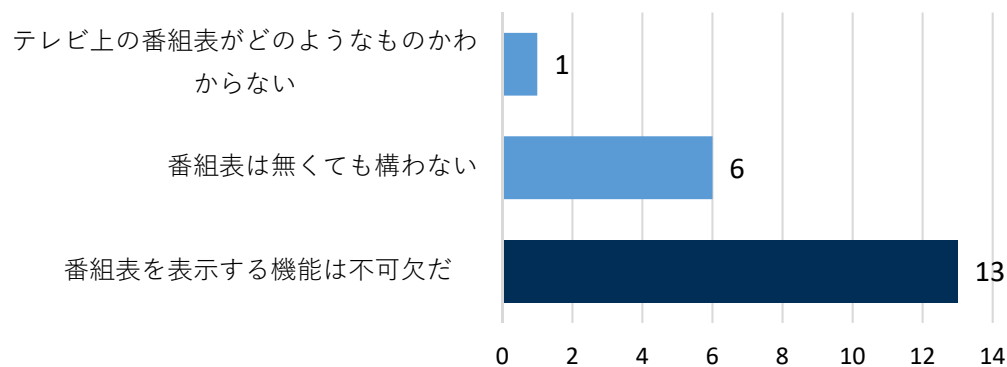
(その他、開催方法について)

- 後で質問等ができるよう手元に残る文書や資料、質問できる環境が必要。
- どれも必要がない、資料があればよい。
- 歩くことが困難なので出かけるのが難しい。

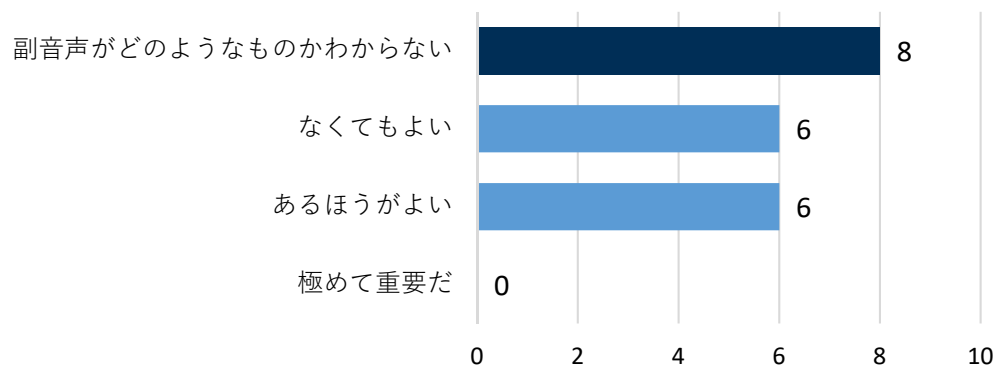
2-5. 集計結果速報 (4) 将来の放送のあり方 (番組表・副音声・字幕)

- 将来の放送視聴における重要性として、ミニサテライト局エリア・小規模中継局エリアと同様の調査を実施した
- **番組表は「不可欠だ」、字幕は「あるほうがよい」との回答が多かった**
- **副音声は「わからない」との回答が最も多く、必要性については意見が分かれた**

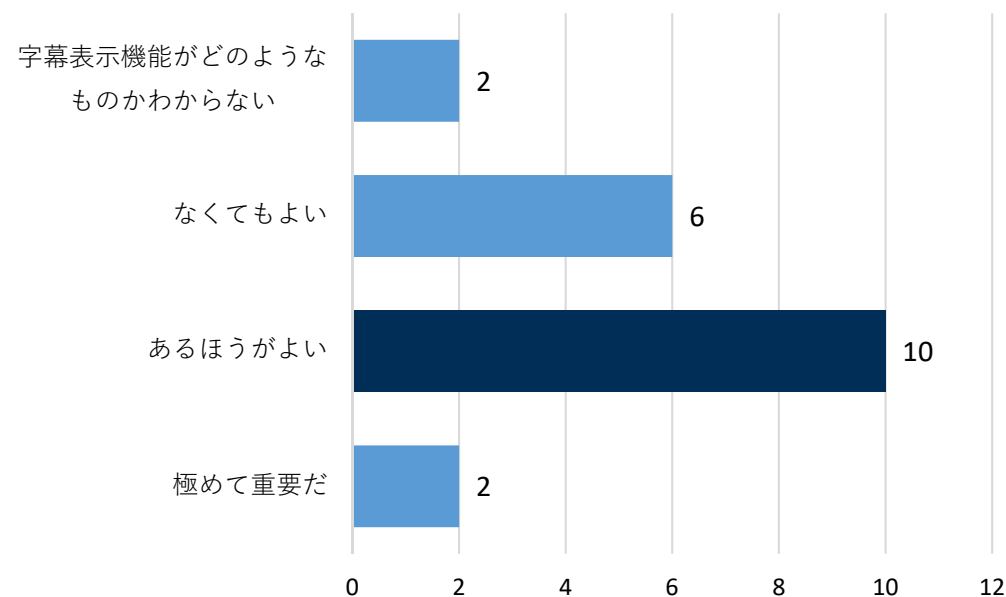
番組表について伺います。将来の放送視聴において、
テレビ上に番組表が表示されることは重要ですか？ (n=20)



将来の放送視聴について伺います。
副音声機能について最も近い考えをお答えください。 (n=20)

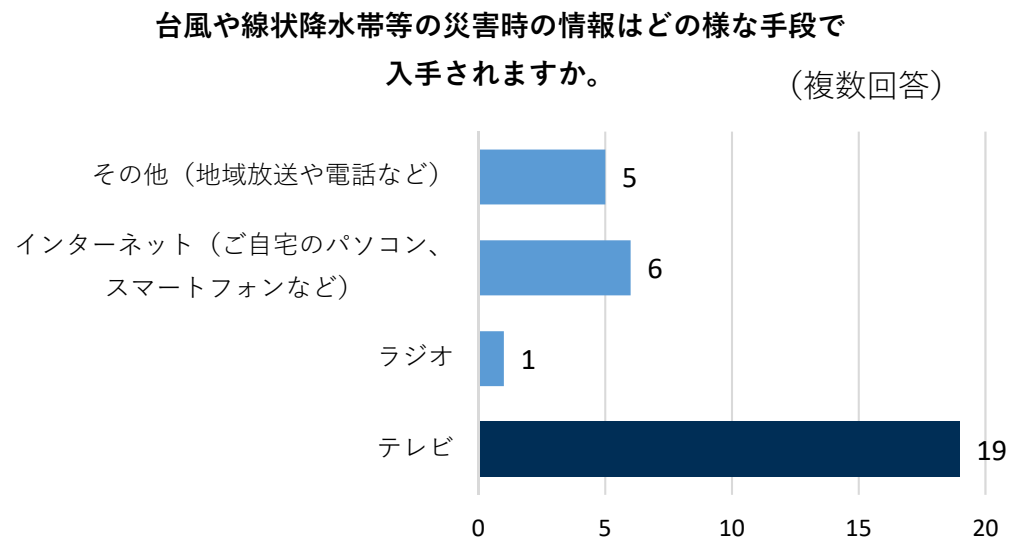
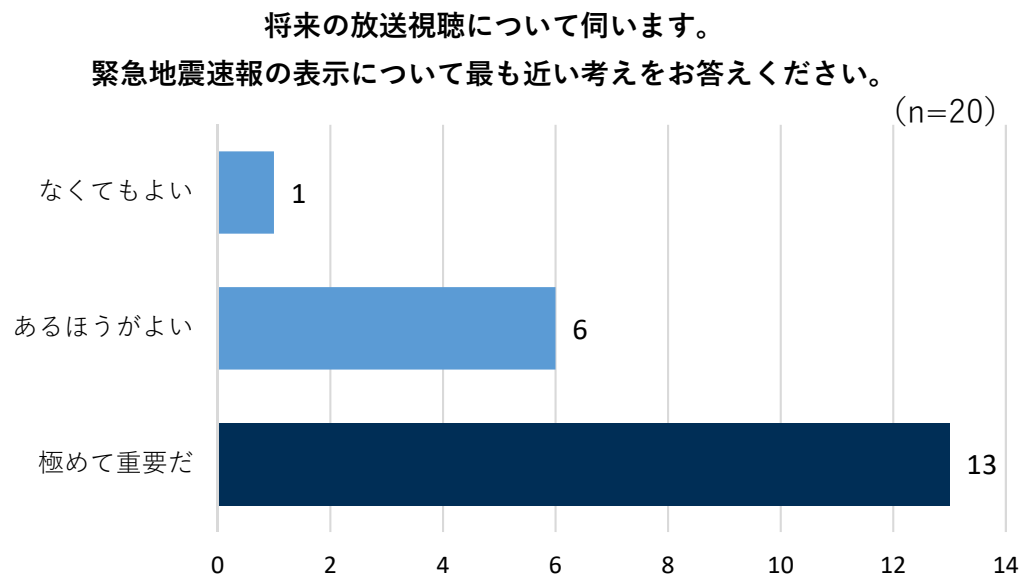


将来の放送視聴について伺います。
字幕表示機能について最も近い考えをお答えください。 (n=20)



2-5. 集計結果速報 (4) 将来の放送のあり方 (緊急地震速報) / 災害時の情報入手

- 緊急地震速報については「極めて重要だ」との回答が多かった
- 災害時の情報入手方法については「テレビ」との回答が多かった

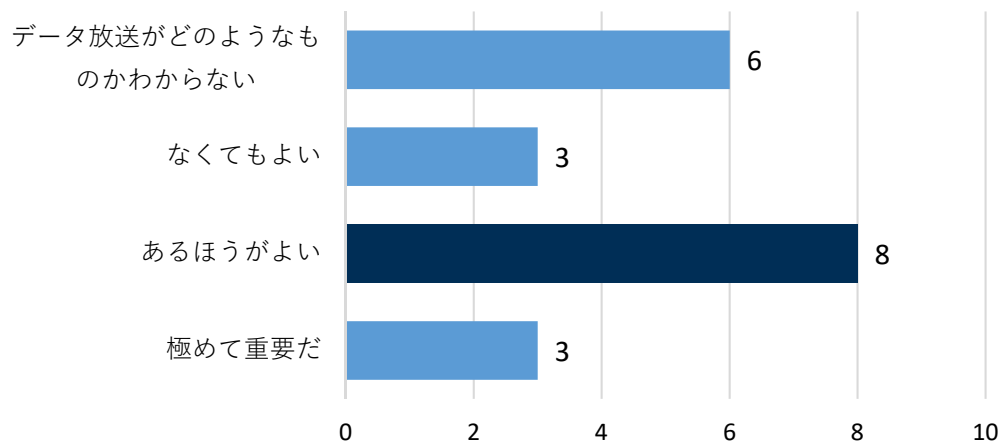


2-5. 集計結果速報 (4) 将来の放送のあり方 (データ放送・録画・ザッピング)

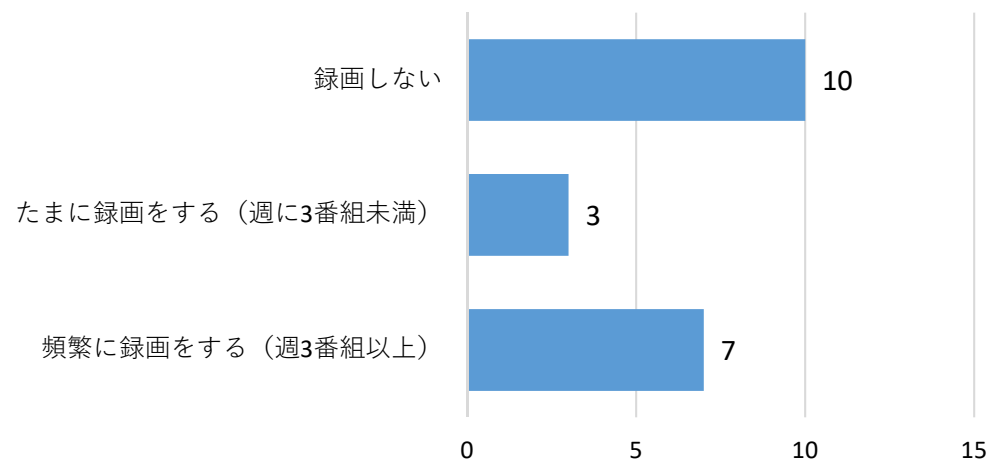
- データ放送は「あるほうがよい」との回答が多かった
- 普段、放送番組を録画するか否かについては、回答が分かれた
- 番組の切り替えについては「ザッピングは機能として不可欠だ」との回答が多かった

将来の放送視聴について伺います。

データ放送機能について最も近い考えをお答えください。(n=20)

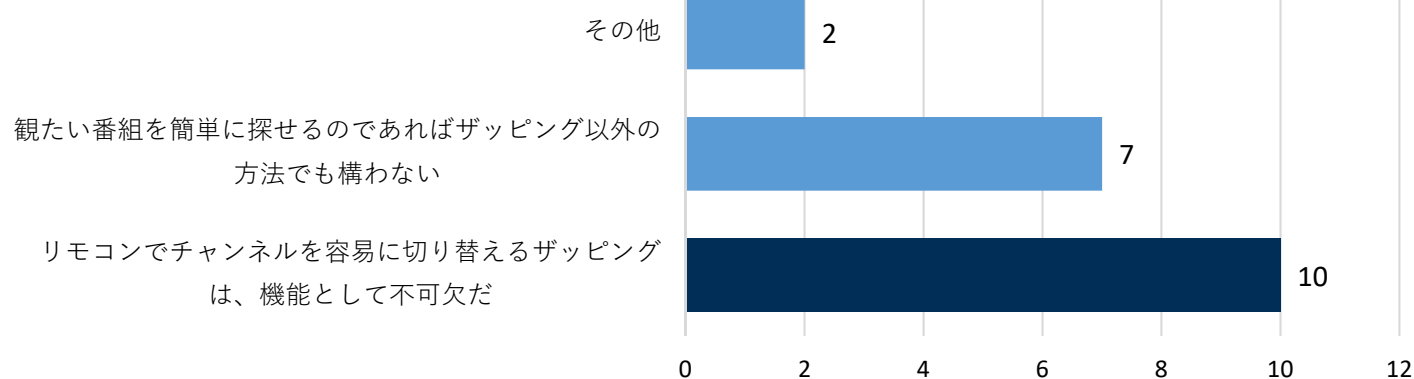


普段、放送番組を録画しますか。(n=20)



視聴番組の切り替えについて伺います。リモコンで

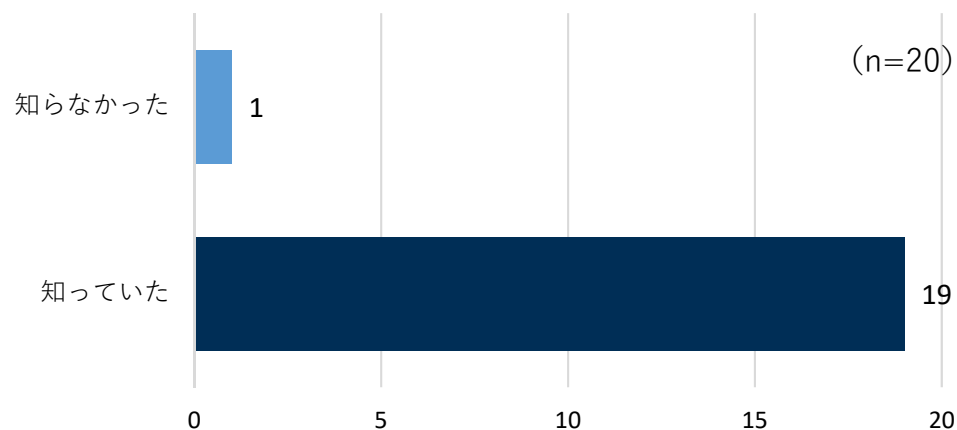
「ザッピング」できることは重要ですか。(n=19)



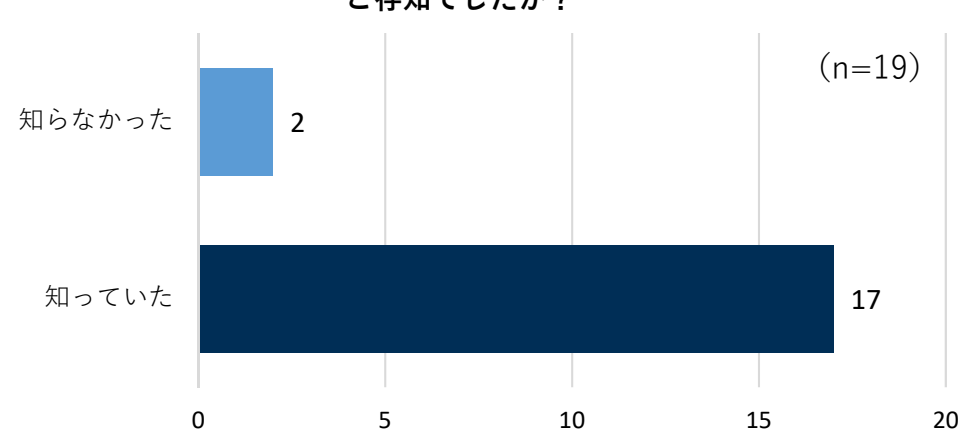
2-5. 集計結果速報 (5) 共聴施設及び切り替えへの認識

- 従来の視聴が、共聴施設経由の視聴であることや町屋町の組合で維持管理・運営すべき施設であることを「知っていた」との回答が多数であった
- 共聴施設の不安・課題については、設備の老朽化や自然災害時の不安が多く聞かれた
- 一方、特に不安はない・組合の存在を知らなかったとのコメントもあった

これまでの放送視聴環境について伺います。従来の視聴が、共聴施設経由での視聴であることをご存知でしたか？



「知っていた」を回答した方に伺います。共聴施設が、皆さま(町屋町)の組合で維持管理・運営すべき施設であることをご存知でしたか？



【ヒアリングにおける主なコメント】

- ・ 夫が亡くなり、集金があることで知った。

【ヒアリングにおける主なコメント】

共聴施設であることの不安や課題と感じていること。

- ・ 設備が古くなっていること。(2)
- ・ 自然災害で設備が故障すること。(3)
- ・ 維持管理が不安。
- ・ 電波状態が悪いことがある。
- ・ 特に不安はない。(4)
- ・ 組合の存在を知らなかった。東電がやっていると思っていた。

2-5. 集計結果速報 (5) 共聴施設及び切り替えへの認識

- 切り替えに関しては、画質の向上や維持管理についての安心感をメリットとする声が多く、デメリットについては「特にない」との回答が多数であった
- 工事については「気になる点は特になかった」との回答が多数であった

切り替えに関するその他のヒアリング結果

ケーブルテレビにより視聴されていますが、この切り替えに関して良かったこと

- ・ 画質が明るくなった、画質がよくなった。(4)
- ・ 雷の時でもテレビが観られる。(2)
- ・ 維持管理の心配がなくなった。(3)
- ・ 視聴できる番組が増えた。(BS、コミュニティチャンネル等) (5)

ケーブルテレビにより視聴されていますが、この切り替えに関して悪かったこと

- ・ 悪い点は特にない。(15)
- ・ チャンネルが増えたこと。(普通のチャンネルが観られればよい)
- ・ 今後のコスト。(2)

工事で気になったこと

- ・ 気になる点は特になかった。丁寧な仕事であった。(14)
- ・ 天井裏のケーブルを探す必要があり苦勞した。
- ・ JWAYが本人かどうか不安だった。
- ・ 工事の人が線を通すために入ってほしくない部屋に入ってしまった。
- ・ 電柱工事を勝手に進めてしまったので一言欲しかった。

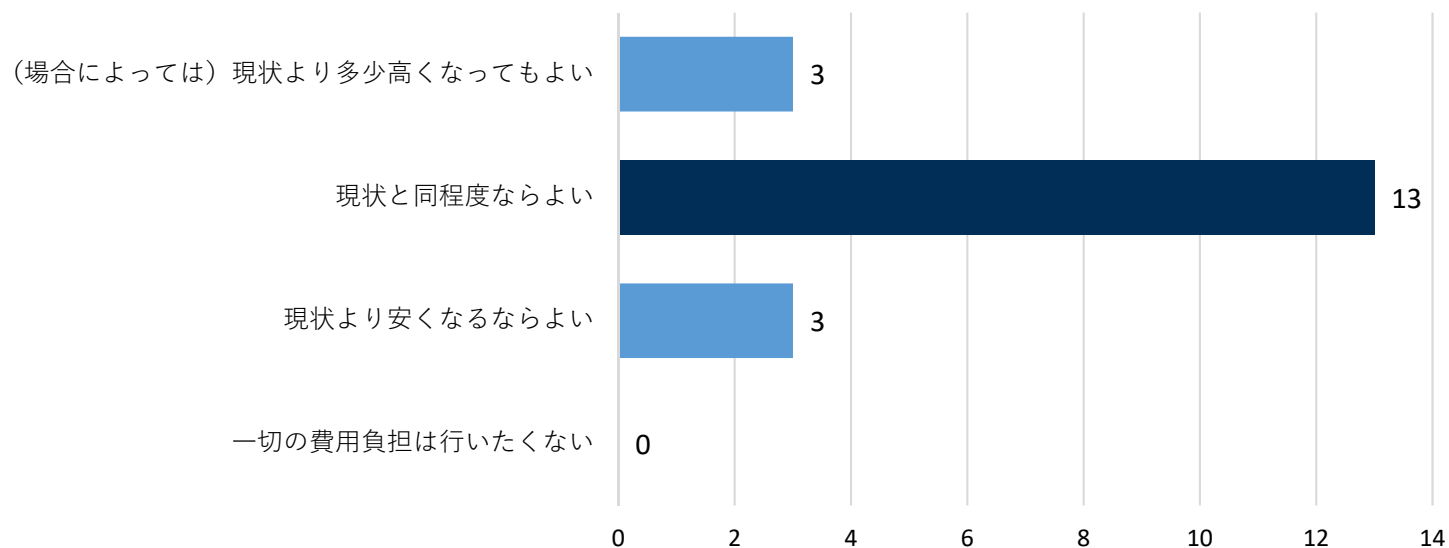
2-5. 集計結果速報 (5) 共聴施設及び切り替えへの認識

● 費用は「現状と同程度ならよい」との回答が多かった

費用について伺います。地上波により放送番組を視聴する際、視聴者においては共聴組合費用が必要でした。設備がケーブルテレビに変わることによって費用のあり方が変わりました。

この費用について最も近い考えをお応えください。

(n=19)



【ヒアリングにおける主なコメント】

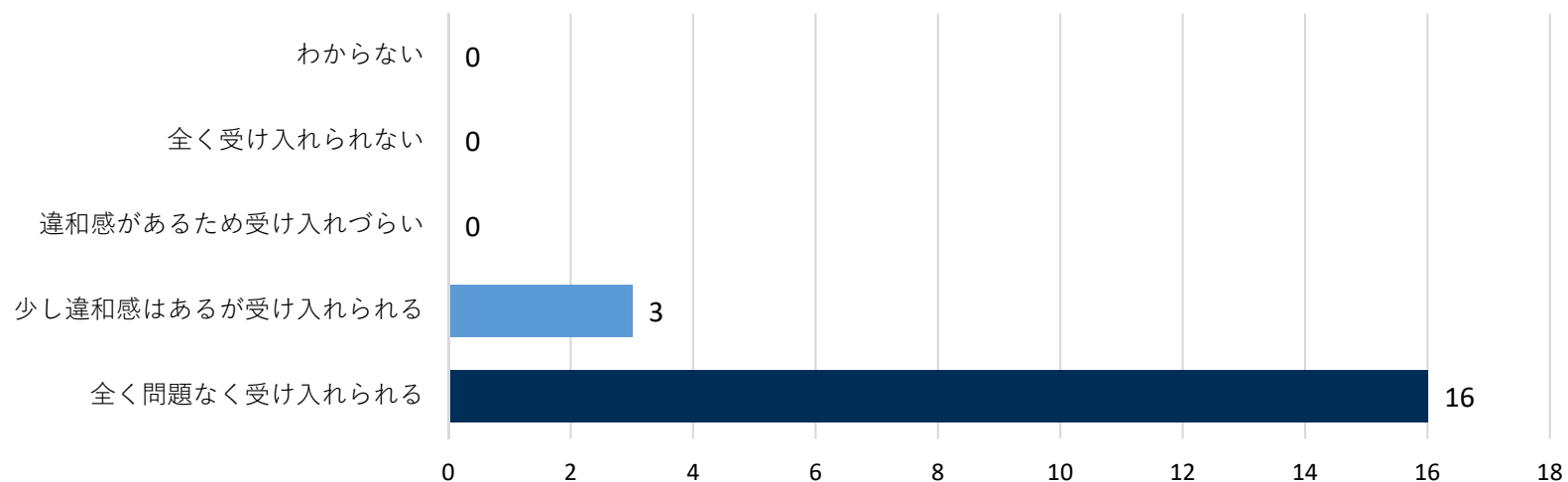
- 気持ち的には安いほうがよい。
- 安くなることは無いと思っている。
- 現状よりは高くなると思っている。
- 今後（長期的に）費用がどのようになるのか不安。

2-5. 集計結果速報 (6) 視聴全体からの受容性評価・その他

- 総合評価として、視聴面・機能面からは「少し違和感はあるが受け入れられる」「全く問題なく受け入れられる」との回答であった

従来の視聴方式からの切り替えについてどのように捉えますか。視聴面（画質・音声）、機能面から最も近い考えをお答えください。

(n=19)



2-5. 集計結果速報 (6) 視聴全体からの受容性評価・その他

- 説明や工事・切り替えの対応についてJWAYの対応を評価する声が多かった
- 一方、**JWAYを知らなかった被験者は、どのような企業かを調べる等の対応を取っていた**
- 切り替えの必要性を感じていないとのコメントもみられる

全体を通じた主なコメント

案内周知・説明会・工事实施・切替え後の視聴と全体を通して何か感じた事、コメント

- ・ なぜこのような切り替えを行う必要があるのか不思議に思った。(4)
- ・ [説明会について] 内容がわからなかったので、質問や意見を説明会で求められても発言できなかった。全員の前で聞くと恥をかく感じがした。自信があれば発言するが、なかなかできない。担当者と直接会話をすれば細かい質問や意見が聞ける。
- ・ 説明会に行かなかった人は、回覧で受け取った内容がなんだかわからなかった人だったようだ。
- ・ 初めてこの地域に来る人には警戒心を持ってしまう。(JWAYは) 組合長、班長など地域の人が一緒に回った方がよかったのではないかと。JWAYがどのような企業であるかを自分で調べた。(2)
- ・ 早く設備を変えて欲しい。(3)
- ・ JWAYの対応がスムーズであった、丁寧であった。(8)

ケーブル事業者の提供サービスについて今後期待していること、コメント

- ・ 年に何度か定期的に訪問し確認してくれると嬉しい。
- ・ 高齢者に優しいものにして欲しい。
- ・ 地域番組の充実。(3)
- ・ 費用が一定であってほしい。
- ・ 費用が安くなると嬉しい。
- ・ 壊れたときにすぐに駆けつけて欲しい。(2)

2-5. 集計結果速報 (6) 視聴全体からの受容性評価・その他 (組合長ヒアリング)

- 調査期間中、組合長へのヒアリングを実施
- 故障時の保険が使えず、今後の障害発生時における費用負担に対する不安の大きさが伺えた

組合長へのヒアリング結果 ※情報開示について事前承諾を得ている

組合の現状

- ・ 加入326世帯、役員5名

これまでの故障事例

- ・ 落雷による増幅器や電源の故障。
- ・ 工事中の事故、農薬散布用のラジコンヘリによる事故によるケーブルの損傷。自然災害に比べて人為的な事故は少ない。

障害時の対応

- ・ 事故等があった場合、組合長から維持管理を委託している業者（以下、委託業者）に連絡。
- ・ 自然災害の場合は、配線図を見ながら故障部分を探し、特定できた後に委託業者に連絡。
- ・ 委託業者とは年間契約ではなく都度払いとなっている。定期メンテナンスはしていない。故障時のみの対応。
- ・ 以前は保険に加入できたが、**現在保険に未加入**。自然災害による故障が重なり、保険会社から契約を断られた。
- ・ 保険に入れなかったため、故障した場合は会費若しくは臨時徴収することになる。
- ・ **大規模な障害が出た場合の費用負担に対する不安が大きい。**

案内文書の配布・説明会の実施状況

- ・ 調査対象地域の班長に案内文書の回覧を依頼。
- ・ 説明会への参加は施設に関心のある人で、**興味や関心がない場合は不参加**だった可能性がある。

2-6. 速報結果まとめ

- 辺地共聴施設エリアでの主な調査結果は、以下のとおり
- 切り替えに関して、**全体的に評価する回答や声が多かった**
- 高齢者への配慮、詐欺や訪問営業との区別など、切り替えに際してより安心を求める声も聞かれた

	主な調査結果
総合的な受容性	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 共聴施設経由からCATV事業者経由に切り替えた放送番組の視聴について、「少し違和感があるが受け入れられる」・「全く問題なく受け入れられる」との回答が多数。 ➢ 画像・音声について変わらない・良くなったとの回答が多数。
共聴施設からの切り替え	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 従来の視聴が、共聴施設経由の視聴であることや町屋町の組合で維持管理・運営すべき施設であることを「知っていた」との回答が多数。 ➢ 共聴施設の不安・課題については、設備の老朽化や自然災害時の不安が挙げられた。
案内文書説明会	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 事前説明会を伝える組合長からの案内文書（回覧）について、目を通したとの回答が多数である一方、「読んでいない」との回答もあった。 ➢ 上記案内文書について「不信感は特になかった」との回答が多数である一方、詐欺や訪問営業との区別がつかず不信に思ったとの回答もあった。 ➢ 切り替えに関する対面の説明会について、「あったほうがよい」・「とても重要である」との回答が多数であった。 ➢ あると良いと思う説明会の開催方法は、対面（集合）と個人宅訪問との回答が多数、加えて高齢者への配慮が重要だとの回答があった。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 費用は「現状と同程度がよい」との回答が多数。 ➢ 事前の告知や工事、切り替え全体を通して、設備の維持管理の負担軽減や画質の向上などメリットを挙げる声が多かった。JWAYの対応への評価も多かった。 ➢ 一方、JWAYを知らないためどのような企業かを調べたケースもあった。

(参考資料a)

案内文書・同意書

案内文書（組合長から調査対象エリアの世帯へ配布）・協力同意書

回 覧

令和4年11月10日

町屋テレビ共同視聴施設組合
町屋北町 組合員各位

町屋テレビ共同視聴施設組合
組合長 ●●●●

光ファイバーによるテレビ受信の実証調査について 説明会の開催について（お知らせ）

晩秋の候 組合員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、総務省の調査によりますと、国内には私達テレビ組合と同様に組合が運営・維持管理を行いながら、テレビ受信を行っている施設が約15,000あるとのことです。その何れの施設においても設置後の老朽化に伴う更新とそれに掛かる費用の捻出、組合員の高齢化及び減少による組合運営継続の困難等数多くの問題を抱えているとのことです。
これらのことを踏まえ、総務省では令和3年度より「デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会」を立ち上げ、テレビ共同視聴施設改修に関する課題解決への第1段階として実証調査を開始しました。
このような流れのなか、担当事業者から町屋北町の一部組合員宅を対象に実証調査を行いたい旨の申出がありました。つきましては、経緯と今後の予定等につきまして説明会を開催しますので、組合員の皆様には万障繰り合わせのうえご参加をお願いします。

記

- 1 日 時 令和4年11月20日（日） 午後1時から
- 2 場 所 町屋北町集会所
- 3 対 象 者 町屋北町内の「町屋テレビ共同視聴施設組合員」
- 4 担当事業者 株式会社JWAY

※ 説明会当日参加される方は、マスクの着用をお願いします。

株式会社JWAY 行

小規模中継局等のブロードバンド等による代替に関する 実証調査協力同意書

申込日 令和4年 月 日

総務省が実施する「小規模中継局等のブロードバンド等による代替に関する調査」に協力するため、下記内容および添付「個人情報の保護に関する宣言」を確認の上で実証調査に同意します。

記

住所	〒 常陸太田市	住居形態	持家・借家・その他
(ふりがな) 氏名	()	連絡先	

※太枠内をご記入ください。

1. 調査期間： 工事完了日～2023年3月17日
2. 導入工事について：
 - ・調査に際し、ご自宅へのケーブルテレビ導入工事が必要となります。
 - ・導入工事は建物所有者の承諾が必要となります。
 - ・導入工事は、無料です。
 - ・NHK受信契約については、これまでと同様です。個別に行ってください。
3. 調査期間中の設備維持管理責任について：
 - 各建物までの引込線・V-ONUについては弊社にて維持管理いたします。V-ONU出力端子から屋内側の設備の所有・維持管理はこれまで通り、同意者様にてお願いします。
4. 実証調査終了後について：
 - ・実証調査終了後、ケーブルテレビを継続利用することも可能です。この場合、町屋テレビ共同視聴施設組合の脱退と、ケーブルテレビの有料サービス申込が別途必要になります。
 - ・実証調査終了後は、同意者様のケーブルテレビ有料サービス申込が無い場合は、町屋テレビ共同視聴施設組合への復帰工事を実施します。
5. 調査会社について：
 - 株式会社情報通信総合研究所（東京都中央区日本橋人形町2-14-10）
 - * 研究員が1～2度訪問し、視聴環境の調査（テレビの大きさ等）、アンケート・ヒアリングの実施します。
6. 調査会社への個人情報提供について： 本調査実施にあたり、個人情報提供を調査会社に提供します。

個人情報の提供先	提供する個人情報項目	提供の目的
株式会社情報通信総合研究所	氏名、住所、電話番号 (本書に記載の項目)	小規模中継局等のブロードバンド等による代替に関する調査のため

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社JWAY 〒317-0073 茨城県日立市幸町1丁目19番1号
連絡先 0294-22-3080（営業時間 9:00～18:00 年末年始を除き、年中無休）

(参考資料b)
説明会資料

JWAYによる事前説明会時配布資料

町屋テレビ共同視聴施設組合 御中

総務省実証調査ご協力をお願い

「小規模中継局等のブロードバンド等による代替に関する実証調査」

2022年11月20日
株式会社JWAY



Copyright 2022 JWAY CO.,LTD.

1

株式会社JWAYについて



■ 本社ビル外観



■ ひたちなか営業所外観



■ サービス提供エリア



Copyright 2022 JWAY CO.,LTD.

3

■ 株式会社JWAYについて



社名	株式会社JWAY
本社所在地	〒317-0073 茨城県日立市幸町一丁目19番1号
営業所	〒312-0018 茨城県ひたちなか市笹野町3-2-5 ひたちなかビル2F
電話	0294-22-3080
FAX	0294-22-3050
資本金	4億1,150万円
設立	2004年5月31日
事業内容	放送法に基づく有線一般放送事業 電気通信事業法に基づく電気通信事業 (テレビサービス、インターネットサービス、電話サービス)
代表者	代表取締役社長 中言 裕之(ちゅうごん ひろゆき)
株主	日立市 日立商工会議所 シンクレイヤ(株) (株)日立製作所 東京ガス(株) JX金属(株) 他

Copyright 2022 JWAY CO.,LTD.

2

■ 総務省実証調査について



【調査の背景】

自主共聴設備の課題 (全国的に)

- ・ 将来的に必要となる改修費用の負担
- ・ 人口(世帯)減少による設備維持の世帯当たりの負担増
- ・ 突発的な設備故障の費用負担(特に落雷に弱い)
- ・ 保守体制(復旧に要する時間がかかる) **将来的な維持が困難であると想定**

課題を解決するための代替手段として 以下の方法が有効であるかの調査を実施

- ・ ブロードバンド(インターネット)での視聴
- ・ ケーブルテレビによる視聴

町屋テレビ共同視聴施設組合様はケーブルテレビによる代替手段の調査対象に選定

(参考:選定基準)

- ①住民の組合(非営利)が設置する施設
- ②事業に対する住民の合意が得られる施設
- ③事業に対するCATV事業者の協力が得られる施設
- ④NHK2波、関東キー局5波の計7波が揃っている施設
- ⑤共聴エリアにおいてブロードバンドサービスが提供されている局
- ⑥ケーブルテレビのサービスエリアに近接する施設
- ⑦実証のフィージビリティが確保出来る局(集合検査場所の確保、東京からの交通不便がない等)

JWAYによる事前説明会時配布資料

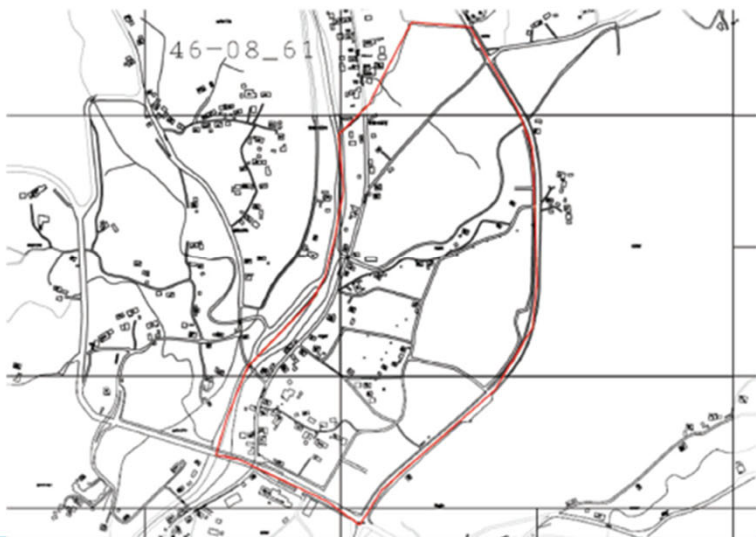
■ 実証調査の内容について



1. 実証調査期間： 工事完了日～2023年3月17日（予定）
2. 導入工事について：
 - ・調査に際し、ご自宅へのケーブルテレビ導入工事が必要となります。
 - ・導入工事は建物所有者の承諾が必要になります。
 - ・本調査における導入工事は無料です。
 - ・NHK受信契約については、これまで同様に個別に行っていただきます。
3. 視聴可能チャンネルについて：
 - ・NHK2波（総合、Eテレ）・関東キー局5波（日本テレビ、テレビ朝日、TBS他）
 - ・独立局4波（TOKYO MX、チバテレビ他）・JWAY11ch・JWAYお天気チャンネル
 - ※JWAY11chの内容は日立市内とは一部異なります。
4. 調査期間中の設備維持管理責任について
各建物までの引込線・V-ONU（ケーブルテレビ出力機器）については弊社にて維持管理いたします。V-ONU出力端子から屋内側の設備の所有・維持管理はこれまで通り、同意者様にてお願いします。
5. 視聴環境の調査について

導入工事完了後、調査会社研究員（総務省委託）が1～2度訪問し、視聴環境の調査（テレビの大きさ等を含む）、アンケート・ヒアリングを実施します。

■ 実証調査エリア



■ 実証調査ご協力をお願い



1. 募集件数：
 - ・最大20件
2. 対象エリア：
 - ・町屋テレビ共同視聴施設組合の一部
榎倉街道沿い（根本工務所様～グリーンふるさとライン手前）を予定
3. 応募要件：
 - ・建物所有者のケーブルテレビ導入工事への承諾が得られること。（スケジュールの都合上、平日工事にご協力をお願いいたします。）
 - ・2023年1月末までに導入工事を完了し、調査にご協力いただけること。
 - ・調査会社のヒアリング、アンケート調査に同意いただけること。
4. その他：
 - ・調査会社からの謝礼あり（Amazonギフト券5,000円予定）

調査にご協力いただける場合、実証調査協同意書にてお手続きをお願いいたします。

■ 実証調査終了後の対応について



- ① **ケーブルテレビを継続利用する場合**
以下のお手続きが必要になります。
 - ・町屋テレビ共同視聴施設組合様の脱退手続き
 - ・ケーブルテレビ加入手続き
 - ・継続利用される場合は、調査期間終了までにお手続きをお願いいたします。
- ② **ケーブルテレビを継続利用しない場合**
町屋テレビ共同視聴施設組合様への復帰工事（無料）を実施させていただきます。
 - ・復帰工事には立ち合いが必要になります（要日程調整）。
 - ・ケーブルテレビ光引込は撤去いたします。
 - ・継続利用をされない場合は、調査期間終了までにJWAYまでご連絡ください。
 - ・ご連絡がない場合、一時的にテレビの視聴ができなくなります。
 - ・ケーブルテレビ光引込撤去後に再導入をご希望の場合は有償での工事となります。
- ③ **組合様への実証調査結果報告とケーブルテレビ移行のご提案**

JWAYによる事前説明会時配布資料

■ 実証調査スケジュール



2022年11月下旬～12月下旬

実証エリアの光ファイバー敷設工事（幹線工事）

- ・光ファイバーは町屋テレビ共同視聴施設組合様の自営柱に敷設させていただきます。
- ・自営柱の使用、民地通過についてご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・期間中ケーブルテレビ作業車両が出入りさせていただきます。

2023年1月上旬～1月末

調査対象世帯への光引込工事

- ・本調査にご同意いただきましたお宅に順次ケーブルテレビ導入工事を実施いたします。
- ・工事は立ち合いが必要になりますので、ご協力をお願いいたします。

調査会社によるアンケート・ヒアリング

- ・総務省より委託を受けた調査会社研究員が訪問します。
- ・総務省への調査報告スケジュールの都合上、2023年1月末までのご協力をお願いします。

2023年3月中旬（3月17日予定）

実証調査終了

- ・ご希望の方は、ケーブルテレビを継続利用（有料）することも可能です。
- ・継続利用しない場合、町屋テレビ共同視聴設備組合への復帰工事を実施いたします。

Copyright 2022 JWAY CO., LTD.

9



■ 調査会社について



ケーブルテレビ工事完了後に下記会社が調査（アンケート）に訪問させていただきます。

総務省から本調査を依頼されている会社です。

名称	株式会社情報通信総合研究所
所在地	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-10 アーバンネット日本橋ビル
設立年月	1985年6月
資本金	1億円
主要株主	・株式会社 エヌ・ティ・ティ・アド ・日本電信電話株式会社 ・株式会社NTTドコモ ・エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社
代表者	代表取締役社長 神谷 直広氏
外部認証	・女性活躍推進優良企業認定 えるぼし（3段階目）取得 ・健康優良企業 銀の認定 取得 ・ISMS登録番号 IS 725168 ・プライバシーマーク 10822231
事業内容	(1) 国内及び海外の情報通信に関する各種調査・研究 (2) 地域情報化計画の立案、策定及びコンサルティング (3) 情報システム構築のコンサルティング及び関連調査・研究 (4) 経営戦略の策定及びコンサルティング (5) 情報通信に関する各種情報提供サービス (6) その他



Copyright 2022 JWAY CO., LTD.

10

ご静聴ありがとうございました。
調査のご協力何卒宜しくお願い致します。

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社JWAY 技術サポート部・企画室
連絡先 0294-22-3080

Copyright 2022 JWAY CO., LTD.

11

(参考資料c)

辺地共聴施設エリア アンケート・ヒアリング調査票

アンケート・ヒアリング調査票

今回の調査について

株式会社情報通信総合研究所

この度は、ケーブルテレビによる放送番組視聴に関する調査にご協力を頂き、誠にありがとうございます。

ご回答頂く情報は、弊社がお名前を特定できないかたちにして総務省へ調査結果を報告するものです。

誰がどのような回答をしたかを、第三者が知ることや利用することはありませんのでご安心ください。

町屋町調査インタビュー項目

あなたの年代をお答えください。

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代
⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

ケーブルテレビに切り替えた日付をお答えください。

同居されている方の人数をお答えください。

ご自宅での視聴環境

1. 普段ご覧になっているテレビについて伺います。

(1) ご自宅にあるテレビの台数を教えてください。

(2) ご自宅にある全てのテレビの、サイズを教えてください。

アンケート・ヒアリング調査票

(3) よくご覧になるテレビ番組とジャンルを教えてください。

(4) ご自宅にあるテレビからどれくらい離れてテレビを視聴しますか。

(5) テレビを視聴する部屋の広さを教えてください。

2. テレビの視聴時間について伺います。

(1) 普段どの程度テレビを観ますか(テレビを実際視聴している時間をお答えください)

- ① 毎日3時間以上観ている ② 毎日観ている ③ 週に4～5日
④ 週3日以内 ⑤ 週1日未満

3. テレビの配線について伺います。

(1) 録画機器からテレビへの接続といった解説・説明書があれば、ご自分でテレビ裏の配線することができますか。

- ① 自分でできる
② 自分ではできない

4. インターネットについて伺います。

(1) 現在、ご自宅でインターネットをご利用されていますか。

- ① 利用している
② 利用していない

(2) 現在、スマートフォンをお持ちですか。

- ① 持っている
② 持っていない

切り替え前の放送視聴との比較

1. 切り替え前の放送視聴との違いについて伺います。

(1) 映像や音声で何か違いを感じましたか？

- ① いいえ
② はい [→(2)にご回答ください]

(2) 違いをどのように感じましたか？

(3) 機能面で何か違いを何か感じましたか？録画の際の違和感、そのほかデータ放送の利用や字幕表示など、普段のテレビ視聴において変化を感じたことはありますか。

- ① はい
② いいえ

アンケート・ヒアリング調査票

組合長さまからの切り替えの案内文書について

1. 組合長さまからの案内文書の内容について伺います。

(1) 案内文書はお読みになりましたか？

- ① すべて目を通した [→(2)にご回答ください]
- ② ざっと目を通した [→(2)にご回答ください]
- ③ 読んでいない
- ④ 案内文書とは何かわからない

(2) (1)で、①または②を回答した方に伺います。案内文書の内容は理解できましたか？

- ① よく理解できた
- ② 少し理解できた
- ③ あまり理解できなかった
- ④ 全く理解できなかった

(3) 案内文書が届いてから切り替え工事までの期間

(案内文書11月上旬、工事12月末までの2か月間)は適切でしたか？

- ① もう少し早く届くほうが良い
- ② 適切であった
- ③ もう少し遅く(工事に近い日)がよかった

2. 組合長さまからの案内文書が届いた際にどのように感じたかを伺います。

(1) 案内文書が届いた際に、記載内容について不信に感じましたか？

- ① 不信感は特になかった
- ② 少し不信に感じた
- ③ かなり不信に感じた

(2) 今回のような案内について、誰からのものだとより安心して感じますか？

当てはまるものを全てお答えください。

- ① 市役所など行政機関名
- ② 町会長・自治会長・組合長
- ③ ケーブルテレビ事業者
- ④ 放送事業者
- ⑤ ご近所
- ⑥ その他

(3) 今回のような案内について、どのような伝え方だとより安心して感じますか？

当てはまるものを全てお答えください。

- ① テレビ
- ② ラジオ
- ③ インターネット
- ④ 新聞広告
- ⑤ 地域の掲示板・ポスター
- ⑥ 地域の回覧板
- ⑦ その他

切り替えの説明会について

(1) 株式会社JWAYが2022年11月20日(日)に開催した説明会に参加されましたか？

- ① 参加した [→(2)にご回答ください]
- ② 参加していない [→(3)にご回答ください]

(2) 説明会の内容は理解されましたか？

- ① よく理解できた
- ② 少し理解できた
- ③ あまり理解できなかった
- ④ 全く理解できなかった

アンケート・ヒアリング調査票

(3) 今回のような対面の説明会は必要だと思いますか？最も近い考えをお答えください。

- ① とても重要である
- ② あったほうがよい
- ③ なくてもよい

(4) 説明会の開催方法について、あると良いと思うものをすべてお答えください。

- ① 今回のような対面の説明会
- ② 個人宅へ訪問しての説明
- ③ オンラインの説明会
- ④ いつでも視聴できるインターネット動画

将来の放送のあり方について

1. 放送で利用している機能について伺います。

(1) 番組表について伺います。将来の放送視聴において、テレビ上に番組表が表示されることは重要ですか？

- ① 番組表を表示する機能は不可欠だ
- ② 番組表は無くても構わない
- ③ テレビ上の番組表がどのようなものかわからない

(2) 将来の放送視聴について伺います。字幕表示機能について最も近い考えをお答えください。

- ① 極めて重要だ
- ② あるほうがよい
- ③ なくてもよい
- ④ 字幕表示機能がどのようなものかわからない

(3) 将来の放送視聴について伺います。副音声機能について最も近い考えをお答えください。

- ① 極めて重要だ
- ② あるほうがよい
- ③ なくてもよい
- ④ 副音声がどのようなものかわからない

(4) 将来の放送視聴について伺います。データ放送機能について最も近い考えをお答えください。

- ① 極めて重要だ
- ② あるほうがよい
- ③ なくてもよい
- ④ データ放送がどのようなものかわからない

(5) 将来の放送視聴について伺います。緊急地震速報(大きな揺れがくる前に通知をする機能)の表示機能について最も近い考えをお答えください。

- ① 極めて重要だ
- ② あるほうがよい
- ③ なくてもよい

(6) 普段、放送番組を録画しますか。

- ① 頻りに録画をする(週3番組以上)
- ② たまに録画をする(週に3番組未満)
- ③ 録画しない

(7) 視聴番組の切り替えについて伺います。リモコンのチャンネル操作で次々に番組を切り替えて観たい番組を見つけることを「ザッピング」といいます。リモコンで「ザッピング」できることは重要ですか。

- ① リモコンでチャンネルを容易に切り替えるザッピングは、機能として不可欠だ
- ② 観たい番組を簡単に探せるのであればザッピング以外の方法でも構わない
- ③ その他

アンケート・ヒアリング調査票

(8) 台風や線状降水帯等の災害時の情報はどの様な手段で入手されますか。

- ① テレビ
- ② ラジオ
- ③ インターネット（ご自宅のパソコン、スマートフォンなど）
- ④ その他（地域放送や電話など）

2. 共聴施設について伺います

(1) これまでの放送視聴環境について伺います。従来の視聴が、共聴施設経由での視聴であることをご存知でしたか？

- ① 知っていた [→(2)にご回答ください]
- ② 知らなかった [→(3)にご回答ください]

(2) (1)で①を回答した方に伺います。共聴施設が、皆さま（町屋町）の組合で維持管理・運営すべき施設であることをご存知でしたか？共聴施設であることへの不安や課題と感じていることもお知らせください。

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

(3) 現在、ケーブルテレビにより視聴されていますが、この切り替えに関して良かった・悪かったと思う事があれば教えてください。

(4) ケーブルテレビの切り替え工事に関して、気になった点があれば教えてください。

(5) 費用について伺います。地上波により放送番組を視聴する際、視聴者においては共聴組合費用が必要でした。設備がケーブルテレビに変わることで費用のあり方が変わりました。この費用について最も近い考えをお答えください。

- ① 一切の費用負担は行いたくない
- ② 現状より安くなるならよい
- ③ 現状と同程度ならよい
- ④ (場合によっては) 現状より多少高くなってもよい

総合評価

(1) 従来の視聴方式からの切り替えについてどのように捉えますか。

視聴面（画質・音声）、機能面から最も近い考えをお答えください。

- ① 全く問題なく受け入れられる
- ② 少し違和感はあるが受け入れられる
- ③ 違和感があるため受け入れづらい
- ④ 全く受け入れられない
- ⑤ わからない

(2) 全体として「従来の放送との違い」を感じたことがあれば自由にお答えください。

(3) 案内周知・説明会・工事実施・切替え後の視聴と全体を通して何か感じた事、コメントがあれば自由にお答えください。

アンケート・ヒアリング調査票

(4) ケーブル事業者への提供サービスについて今後期待している事や何かコメントがあればお願いいたします。